

口演発表用の録画データの作成方法 (PowerPointでの例)

第18回日本医療マネジメント学会高知県支部学術集会事務局



準備

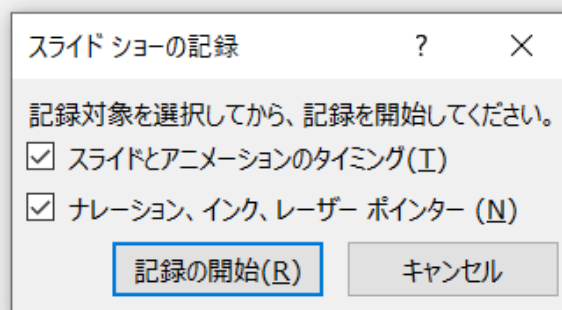
- ①まずPowerPointを使用して発表用スライドを作成します。
- ②マイク機能を使用できるパソコン、またはマイクを接続したパソコンを準備します。

録音開始

③発表用スライドを開き、上部のメニューから「スライドショー」→「スライドショーの記録」→「先頭から録音を開始」を選択します。



④ウィンドウ「スライドショーの記録」が開きますので、「スライドとアニメーションのタイミング」と「ナレーション、インク、レーザーポインター」のチェックを入れます。「記録の開始」を押すと録音が始まります。



録音中



⑤通常の発表と同様に、スライドショーを操作しながら録音します。

⑥録音中は、ウィンドウ「記録中」が開き、録音時間が表示されます。このウィンドウの「×」を押すか、スライドショーを終了すると、録音が終了します。

口演発表用の録画データの作成方法 (PowerPointでの例)

第18回日本医療マネジメント学会高知県支部学術集会事務局



録音後

⑦録音されたスライドには、右下に音声マークが入ります。



記録中
→ || 0:00:06 ↺ 0:00:06

口演発表用の録画データの作成方法
(PowerPointでの例)

第18回日本医療マネジメント学会高知県支部学術集会事務局

→

録音後の修正

⑧録音後、特定のスライドだけ録音をやり直したい場合は、上部のメニューから「スライドショー」→「スライドショーの記録」→「現在のスライドから録音を開始」を選択します。ウィンドウ「記録中」の「×」を押すか、「ESC」キーを押してスライドショーを終了したスライドまで上書きされます。（PowerPointの録画データはスライド別に収録されているので、やり直したスライド分のみ上書きされます。）



録画データ作成

⑨録音されたスライドを開き、上部のメニューから「ファイル」→「エクスポート」→「ビデオの作成」から、「インターネット品質」を選択したうえで、「ビデオの作成」を押してください。「名前を付けて保存」からファイルの種類「MPEG-4ビデオ」で保存し、正常に再生されることを確認してください。

The screenshot displays the PowerPoint interface with the 'Export' menu open. The 'Video Recording' option is selected, and the 'Internet Quality' option is highlighted. A yellow arrow points from the 'Video Recording' icon to the 'Save As' dialog box. The dialog box shows the file name '25 高知 太郎.mp4' and the file type 'MPEG-4 Video (*.mp4)'. The 'Save' button is highlighted.

口演発表用の録画データの作成方法.pptx - PowerPoint

エクスポート

- PDF/XPS ドキュメントの作成
- ビデオの作成**
- プレゼンテーション パック
- 配布資料の作成
- ファイルの種類の変更

ビデオの作成

プレゼンテーションを、ディスクへの書き込みや Web へのアップロード、電子メールでの送信が

- 記録されたすべてのタイミング、ナレーション、およびレーザー ポインターの動きが組み込ま
- アニメーション、画面切り替え、およびメディアも保存されます

スライドショー ビデオの DVD への書き込みや Web へのアップロードのヘルプ

インターネット品質

中ファイル サイズおよび中程度の品質 (1280 x 720)

記録されたタイミングとナレーションを使用する

タイミングが設定されていないスライドでは既定の長さが使われます (以下)

各スライドの所要時間 (秒): 05.00

ビデオの作成

名前を付けて保存

PC > ダウンロード

整理 新しいフォルダー

名前	更新日時	種類
検索条件に一致する項目はありません。		

ファイル名(N): 25 高知 太郎.mp4

ファイルの種類(T): MPEG-4 ビデオ (*.mp4)

作成者: internet

タグ: タグの追加

保存(S) キャンセル